

デジタルストップウォッチ

MODEL TM-100S
取扱説明書

このたびはデジタルストップウォッチ「TM-100S」をお買いあげいただきありがとうございます。ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みになり、大切に保存してください。

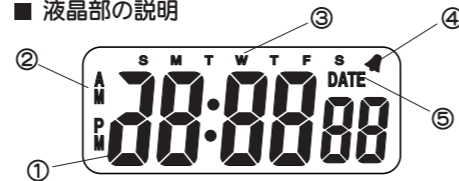
□ ご使用方法 □

この商品は時計・カレンダー・アラームなどの機能を搭載したデジタルストップウォッチです。ご使用前に電池カバーを開け絶縁シールを取り外してください。



-1-

■ 液晶部の説明



- ① 時間表示部**
通常モード：時間を表示します。
ストップウォッチモード：計測タイムを表示します。
アラームモード：アラーム設定時刻を表示します。
時刻設定モード：設定時刻を表示します。
- ② 午前・午後表示部**
12時間表示を選択しているとき、AM(午前)またはPM(午後)が点灯します。
- ③ 曜日表示部**
通常モード：曜日が点灯します。
ストップウォッチモード：
計測待機中は「S」「F」「S」が点滅し、他は点灯します。
計測中は「S」「S」が点滅し、他は点灯します。
スプリットタイム表示中は「S」「T」「S」が点滅し、他は点灯します。
デュアルタイムで2人目の計測終了時に「S」「T」「F」「S」が点滅し、他は点灯します。
- ④ アラームがONのとき、点灯します。**
- ⑤ カレンダー表示中に点灯します。**

-2-

■ 表示の切り替え方法

- Ⓜ ボタンを押すと、時刻表示⇒ストップウォッチ⇒アラーム時刻の設定⇒時刻の設定⇒時刻表示の順で表示が切り替わります。
- 時刻・日付・曜日の合わせ方**
- 時刻表示のときに Ⓜ ボタンを3回押して、時刻合わせモードにしてください。(秒表示が点滅します。この時 Ⓜ ボタンを押すと秒表示を00秒にリセットすることができます。)
 - Ⓜ ボタンを押すと分表示が点滅するので、Ⓜ ボタンを押して分を合わせます。次に Ⓜ ボタンを押すと時表示が点滅するので、同じく Ⓜ ボタンを押して時を合わせます。Ⓜ ボタンを押し続けると12時間/24時間表示が選べます。(12時間表示の場合は“A”または“P”が表示され24時間表示の場合は“H”が右側に表示されます。)
 - Ⓜ ボタンを押すと日付表示が点滅するので Ⓜ ボタンを押して日を合わせます。もう一度 Ⓜ ボタンを押すと月表示が点滅するので Ⓜ ボタンを押して月を合わせます。
 - Ⓜ ボタンを押すと曜日表示が点滅するので Ⓜ ボタンを押して曜日を合わせます。
 - 最後に Ⓜ ボタンを押すと時刻表示に戻ります。
- アラーム時刻の合わせ方**
- 時刻表示のときに Ⓜ ボタンを2回押して、アラーム時刻合わせモードにしてください。

-3-

- 時表示が点滅するので Ⓜ ボタンを押して時を合わせます。
- Ⓜ ボタンを押すと分表示が点滅するので Ⓜ ボタンを押して分を合わせます。
 - 最後に Ⓜ ボタンを押すとアラーム時刻設定が完了し時刻表示に戻ります。
- *アラームのON/OFF切り替えは、時計表示のとき Ⓜ ボタンと Ⓜ ボタンを同時に押してください。(アラームONのときには表示ディスプレイ右上に“☛”マークが表示されます。)
- アラーム設定時刻の表示**
- 時刻表示のときに Ⓜ ボタンを押すと、押している間だけアラーム設定時刻が表示されます。
- アラームの止め方**
- アラームが鳴っているとき Ⓜ ボタンを押すとアラームが止まります。(アラームは最大59秒鳴ります。)
 - アラームが鳴っているとき Ⓜ ボタンを押すとスヌーズ機能が働き一時的にアラームが止まりますが、5分後に再度アラームが鳴ります。(再度、鳴っているときに Ⓜ ボタンを押すと繰り返し5分後にアラームが鳴ります。)
- *完全にアラームを止めるには、アラームが鳴っているときに Ⓜ ボタンを押してください。
- カレンダー表示方法**
- 時刻表示のときに Ⓜ ボタンを押すと、押している間だけ日付が表示されます。

-4-

■ ストップウォッチの操作方法

- 時刻表示のときに Ⓜ ボタンを1回押して、ストップウォッチモードにしてください。
 - Ⓜ ボタンを押すとカウントが始まります。(最初の30分間は1/100秒、以降は1秒単位でカウント)
 - もう一度 Ⓜ ボタンを押すとカウントが止まります。
 - Ⓜ ボタンを押すとリセットされます。
- スプリットタイムの計測方法**
(途中の経過タイムを知りたいとき)
- ストップウォッチモードのときに Ⓜ ボタンを押すとカウントが始まります。
 - Ⓜ ボタンを押すとスプリットタイムが表示されます。
 - もう一度 Ⓜ ボタンを押すと再スタートします。(最初のスタートからのカウントは継続しています。)
 - Ⓜ ボタンを押すとカウントが止まります。
 - Ⓜ ボタンを押すとリセットされます。

■ デュアルタイムの計測方法

- (2人のそれぞれのタイムを知りたいとき)
- ストップウォッチモードのときに Ⓜ ボタンを押すとカウントが始まります。
 - Ⓜ ボタンを押すと1人目のタイムでストップします。
 - 次に Ⓜ ボタンを押すと2人目のタイムでストップします。

-5-

- * 但し、表示タイムは1人目のままです。
- Ⓜ ボタンを押すと2人目のタイムが表示されます。
 - 再度 Ⓜ ボタンを押すとリセットされます。

■ 毎正時時報表示について

- 時刻表示のときに Ⓜ ボタンを押すと、アラーム設定時刻が表示されますが、同時にすべての曜日が表示された場合は時報が設定されていますので、毎正時に“ピッ”と時報が鳴ります。
- 解除する場合は Ⓜ ボタンを押しながら Ⓜ ボタンを押してください。(すべての曜日表示が消えます。)
- 再び設定したい場合は、もう一度 Ⓜ ボタンを押しながら Ⓜ ボタンを押してください。(すべての曜日が表示されます。)

■ 電池の交換

電池が消耗すると液晶表示が薄くなる、音が小さい・鳴らない、カウントダウンが始まらないなど正常に動作しなくなります。これらの症状が現れた場合はすみやかに新しい電池と交換してください。

①本体裏面の電池カバーを外してください。

②右図のように新しい電池の極性+と-を間違えないように交換し、電池カバーを取り付けてください。

*電池寿命は使用頻度や使用環境により大きく異なる場合があります。

*付属の電池はモータ用のため、電池寿命が規定より短い場合があります。



-6-

⚠ 警告

- 電池を直接ハンダ付け、ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因となります。万一、溶液が皮膚や衣服に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、目に入ったときは、水で洗った後、直ちに医師の治療をうけてください。
- 電池は飲み込むと窒息や中毒の恐れがあり大変危険です。幼児の手の届かないところにおいてください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。

⚠ ご使用上の注意

- 火中に投げないでください。
- 電池が消耗したときは必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内部に放置しますと液漏れによる故障などの原因となります。
- 極端な低温高温、湿度の多いところ、水に濡れるようなところでのご使用はさけてください。
- 本体を分解したり、曲げたりしないでください。また、落としたり強いショックを与えないでください。
- お手入れの際は、乾いた軟らかい布をご使用ください。

■ 保証規定

- 取扱説明書の注意にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買いあげ後1年間、無償で修理または交換させていただきます。それ以外の責は、ご容赦願います。
- 修理の必要が生じた場合は製品に本証を添えて、お買いあげ店または弊社にご持参またはご送付ください。
- 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
イ、誤用、乱用および取扱不注意による故障、火災・地震・水害等の災害による故障
ロ、不当な修理や改造に起因する故障
ハ、使用中に生じた衝撃等の外観上の変化消耗品及び付属品の交換
ニ、本証の提示がない場合および必要事項(お買いあげ日、販売店名等)の記入がない場合
ホ、本証は日本国内でのみ有効です。また、本証は再発行いたしません。

-7-

インターネットホームページ

弊社製品の最新情報は、インターネットホームページでご覧いただけます。
<http://www.sksato.co.jp>

株式会社 佐藤計量器製作所

〒101-0045
東京都千代田区神田鍛冶町3丁目4番地
TEL 03-3254-8111(代) FAX 03-3254-8119

R.06

-8-